

岩手県釜石市における 震災後の取り組みと活動について

特定非営利活動法人
@リアスNPOサポートセンター
代表理事 鹿野 順一

岩手県釜石市

■ まちの概要

－ 平成22年(2010年)の国勢調査時の釜石市の人口と世帯数

人口:39,578名 世帯数:16,095



@リアスNPOサポートセンター



特定非営利活動法人
@リアスNPOサポートセンター

～2011.3.11

■ 平成15年(2003)

- 新しい形のまちづくりを目指し商店街活動の一環として『コミュニティビジネス支援事業』を実施。

■ 平成16年(2004)

- 4月、新たなメンバーを加え、行政・市民・企業の協働によるまちづくりを実現すべくNPO法人設立。

H16(2004)～

- 『三陸・釜石』再活性化調査事業
(全国都市再生モデル調査事業受託)
- NPOフォーラム開催 (市民・行政向け)
- 釜石・大槌コミュニティ・ビジネス推進事業
- キッズチャレンジショップ (市内小学校2校)
- 少子高齢社会のコミュニティ・ビジネスを考えるワークショップ
- 土砂災害防止法に基づく住民説明会
(釜石振興局管内)

交流施設かだって





コミュニティビジネスセミナー



キッズマート(キャリア教育事業)



コミュニティビジネスまるごと市



手創り市場・かだつて

2011.03.11

《コミュニティビジネス研修会 in 釜石》

- 経済産業省・平成22年度地域新事業移転促進事業(コミュニティビジネスノウハウ移転・支援事業)
- 地方におけるコミュニティビジネス育成・支援ノウハウ移転プログラム
- 平成23年3月11日(金)13:30~17:00
- 釜石公民館
(釜石健康福祉センター※釜石のぞみ病院8階)
- 講師
- 大滝 聡 様
(都岐沙羅パートナーズセンター理事)
- 斎藤 主税 様
(// 理事・事務局長)
- 村山 優子 様
(コミュニティカフェ
「マーノマーノ」ワンデイシェフ)



釜石を元気にする市民事業を育もう!

2011年
3月11日(金)
13:30~17:00

釜石公民館 8階活動ホール1
主催 アットマークリアスNPOサポートセンター
協賛 都岐パートナーズセンター

参加費無料
詳しくは裏面をご覧ください。

コミュニティビジネス研修会

日々買われているものは、消費を繰り返してしまわれがちです。地域にとって大切な宝物であり財産です。人材、知識、経験、ノウハウ、情報、ネットワークなど、こうした地域の財産を活用した市民事業は、コミュニティビジネスと呼ばれます。全国で既に多くコミュニティビジネスの育成に取り組んでいます。新加坡の地域から実習者を受け入れ、その内容をオンライン、英語を介して伝えます。釜石の地域資源の活用を促す取り組みです。

3.11 大津波襲来

東日本大震災

3月11日、午後2時46分ごろ、かつて経験したことのない揺れがこのまちを襲った。そのとき、誰もが津波の襲来を予感した。襲ってきたのは我々の想像をはるかに超えた大津波。その津波は、まちを破壊し、尊い人命、幸せな生活、大切な財産を一瞬にして奪っていった。

【被害状況】

地区名	死者・行方不明者数 （※人口1000人あたり）	被災住居数 （※人口1000人あたり）
釜石地区	229	1,485 (100)
千田地区	24	389 (117)
中巻地区	27	194 (194)
甲子地区	14	107 (107)
小松野地区	28	145 (145)
新住居地区	183	1,737 (40)
東横地区	7	2 (2)
唐丹地区	21	377 (69)
他市町村・身元不明	181	
合計	1,114	4,376 (69)

※死亡者数は釜石市で最終確認された数。被災住居数はカックマキは地震被害数（内数）です。

東日本大震災
鎮魂と復興
LANDSCAPE AMATAURI

気象庁観測史上最大のなるマグニチュード9.0の大地震は、数分間にわたって大地を揺らさ続けた。震源は牡鹿半島の東部、約1300キロ付近で、震源の深さは約24キロ。震源域は若干北側から東部沖までの500キロの範囲にわたる広範囲の震源域が連続して破壊されたといわれている。

この地震が引き起こした大津波は東日本太平洋側沿岸に広い範囲で襲い掛かった。

緊急サイレンと避難を呼び掛ける声があちこちから絶え間なく鳴り響く。釜石湾を襲った津波は、最大盛り・3メートル。防備堤を軽々と崩壊し、車を流し、濁流となってまちを飲み込んだ。

目を覆うような惨状に、誰もが声を失った。数分の静寂の後、引き波が始まる。がれきり、家財、車、あらゆる物々海へさらって行く。

津波は一度、二度とまちを襲った。津波は収まる気配がなく、何度も地面を揺らした。目撃者によると、この目撃者も、津波を襲った後、その惨状を想像し、涙を流して泣き止まなかった。

特定非営利活動法人 @リアスNPOサポートセンター





- **10/5時点の釜石市の被害状況※ 岩手県HPのデータより**
死者数：**884**
行方不明者数：**194**
内死亡認定者数：**170**
避難者数：**0**
避難所数：**0**
住宅、建物被害
（全壊数＋半壊数）：**3727**
仮設住宅建設戸数：**3164** (完成度100%)
仮設住宅建設箇所数(団地数)：**66**
- **※釜石市の避難所は8/10に全て閉鎖されました。**

@リアスNPOサポートセンター



特定非営利活動法人
@リアスNPOサポートセンター



@リアスNPOサポートセンター



自分たちにも出来る事をはじめよう

緊急支援物資搬送

2011.4.3 活動開始



役員のご好意で倉庫兼仮事務所を提供して下さいました。
支援物資の受け入れも始まり、あとは電気が通れば準備完了！
今後もいろいろなルートでニーズに応じた支援物資を集め配送することとしました。

2011.4.3 活動開始



《被災地域への物資配送》

4月から漁村集落を中心に物資のニーズ調査と物資の配送。

『場所』の持つ力ってすごい!!

被災地の居場所づくり

@リアスNPOサポートセンター



みんなの家・かだって

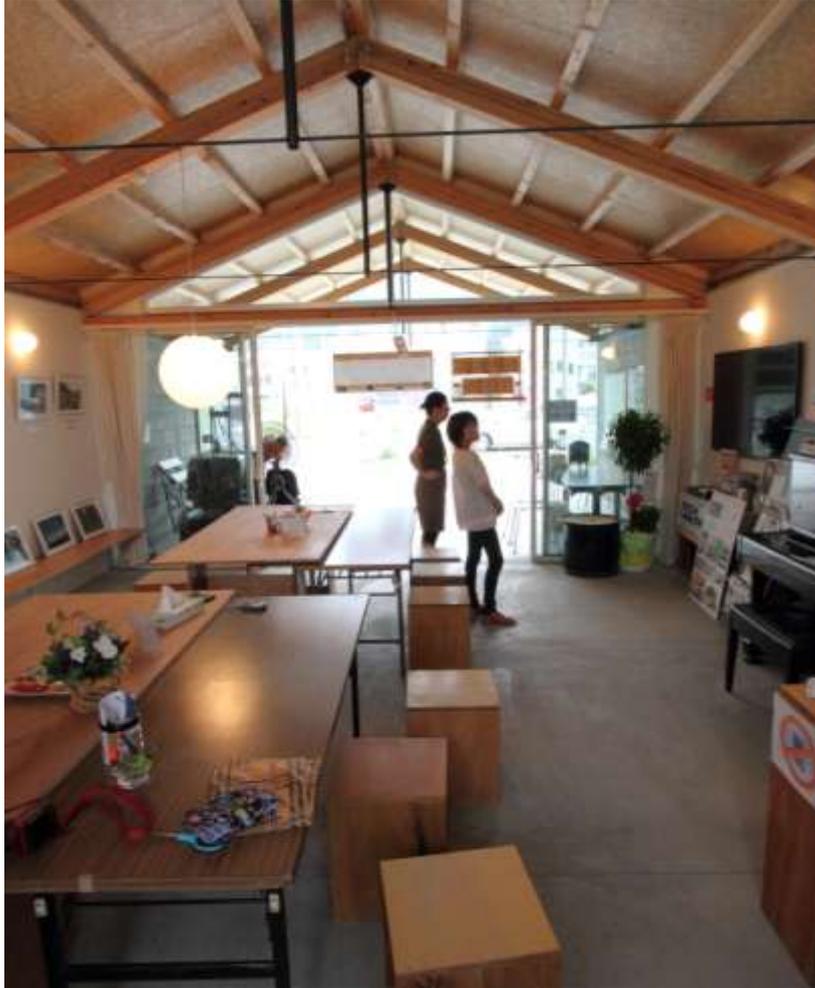


撮影：片野田斉

特定非営利活動法人
@リアスNPOサポートセンター

@RIAS
NPO Support Center

みんなの家・かだって



- 2012年6月23日OPEN!!
- 建築家・伊東豊雄氏が設計し、当法人が管理運営をしている。
- 近隣住民の皆さんの他、まちづくりワークショップや様々なイベントに活用されている。
- 多くの団体、企業からの支援により、憩いと賑わいの場としての機能が充実

インターネットdeかだって



インターネットdeかだって



- 2012年4月1日OPEN!!
- 建築家・難波和彦氏より釜石市に寄贈された『KAMAISHIの箱AOBA』を当法人が運営。
- サークル活動や会合などへの貸し出しも
- 支援イベントの開催などを通じ交流拠点としての機能
- 日本複合カフェ協会様の支援によりネット環境が充実

ここにとどまることができるように

緊急雇用創出事業による仕事作り

緊急雇用創出事業

- **地域コミュニティ再生事業 6名**
 - 地域情報紙「キックオフ」の発行
 - 地域交流イベントの開催
 - 復興カメラ(WEB・写真展)
- **復興まるごと情報広場運営事業 6名**
 - 「みんなの家かだって」運営
 - 「インターネットdeかだって」運営

情報発信事業



岩手 釜石・大槌 復興カメラ



釜石まると情報WEB Cadatte



釜石・大槌情報WEB キックオフ

仮設住宅でのイベント開催



緊急雇用創出事業

■ 釜石市仮設住宅団地支援連絡員配置事業 90名

釜石全域を8つのエリアに分け、総勢約80名の支援連絡員を配置。仮設住宅団地の住民の皆様と関係機関や団体の「お手伝い」と「つなぎ役」として活動しています。

- ・仮設住宅団地における見守り見回り
- ・談話室、集会所の管理
- ・住民からの相談受付
- ・仮設住宅団地への来訪者受付
- ・各種文書、資料の配布と管理
- ・自治会、コミュニティのお手伝い

仮設住宅支援連絡員事業



仮設住宅巡回の様子

現在はDOCOMO様の協力により、タブレット端末を利用したリアルタイムでの情報更新を実現。

緊急雇用創出事業

■ 被災者就業支援事業 4名

- 釜石大槌の企業・仕事をWEBで紹介(30事業所)
- ハローワークの求人情報を地域に特化して発信

■ Yahoo! 復興デパートメント

- 被災事業者や仕事づくりを行う団体の商品を中心に販売支援
- 5事業者・7団体の商品を販売(2013年2月現在)

■ 東北UPプロジェクト

- 日本マイクロソフトとの協働により、ITスキル講習と就労支援プログラムを実施
- 現在までに89名が受講(2013年2月19日現在)

就労支援事業



企業・仕事紹介サイトSanriku Works



さんりく仕事ネット

YAHOO! 復興デパートメント

The screenshot shows a web browser window with the URL <http://store.shopping.yahoo.co.jp/irodori-marche/index.html>. The page header includes the text "いそどり マルシェ irodori marche -Les Voyages-" and a tagline "三陸にある釜石・大槌から特産品や名物品をお届け！". Navigation tabs include "トップページ", "カートを見る", "会社概要", "プライバシーポリシー", "メールマガジン", "お買い物ガイド", and "お問い合わせ".

The main content area features several promotional banners:

- かちめパーカー**: A banner for a parka with a colorful pattern, featuring a "NEW" tag and the text "大槌町のシンボル「かちめ」をモチーフにカラフルな刺繍のパーカー".
- 負けねぞTシャツ**: A banner for a T-shirt with a circular logo, featuring a "NEW" tag and the text "大槌も負けません 勇気と希望を与えた「負けねぞ釜石!」Tシャツ".
- 山崎の雫**: A banner for mineral water, featuring a bottle and the text "岩手県釜石の大自然が育んだ 母乳より 湧き出る天然水".
- 虎頭ストラップ**: A banner for a tiger head strap, featuring a tiger illustration and the text "大槌町獅子舞の虎頭 虎頭ストラップ 家内安全 防災対策".
- ひょうたん島ストラップ**: A banner for a hyotan-jima strap, featuring a boat illustration and the text "NHKの人形劇「ひょうたん島」のモデルになった 大槌町にある島".

A "ショッピングリスト" (Shopping List) sidebar on the left lists various products under categories like "食品" (Food) and "復興グッズ" (Recovery Goods). The "新着情報" (New Information) section at the bottom contains several news items with dates, such as "2012/12/25 雑誌やメディアで紹介される三陸ブイベースをはじめ、三陸いりや水産の産品を追加しました！".

いそどりマルシェ

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/irodori-marche/index.html>

あっという間に2年が過ぎ、3年目の被災地

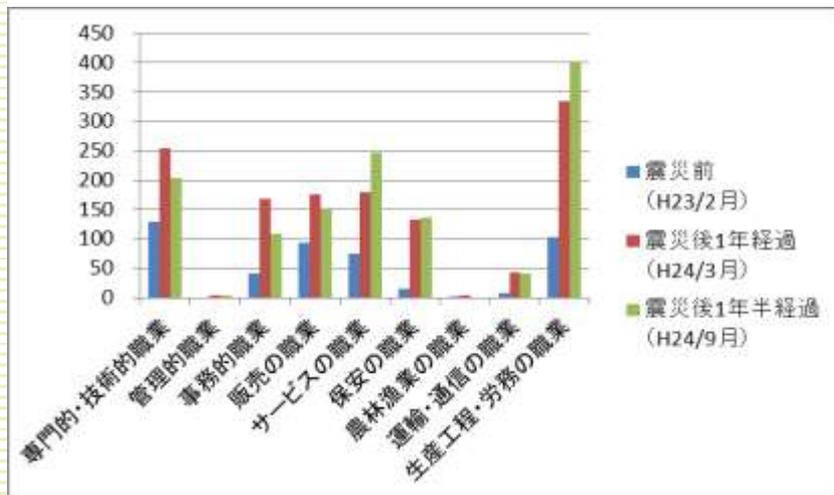
今後の課題 雇用・就労

就労支援・ミスマッチ解消が必要

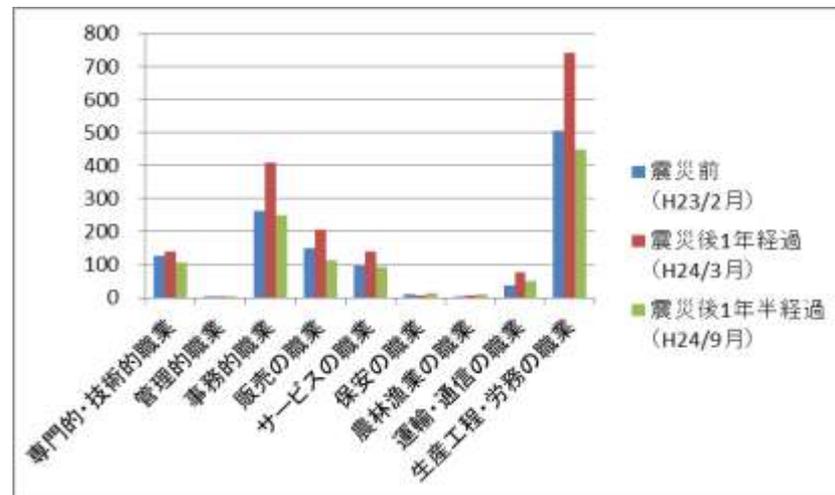
- <背景・理由 釜石の場合>
- ①2012/9月末時点、釜石エリアにおける求人倍率は1.15倍であり、全国平均の0.81倍を大きく上回っている。が、実情は、求職する個人と採用する事業者との間における多様なミスマッチが存在し、適切に雇用促進されているとは言い難い。また同時点において、すべての失業保険給付が終了することから、個人側の今後の就業に対する逼迫度が加速することは否めない。このような状況下において、求職者個人及び事業者の個別ニーズに寄り添った形で、丁寧なマッチングを行い、確実な就業へと繋げていくことは、ハローワークが実施するサービスを補完する重要な役割を担い、また、地域がもう一度再生復活するために必要なことだと考える。
- ②震災後、雇用枠確保をプライオリティとして実施された緊急雇用事業が、2013/3月末を皮切りに随時終了していく。対象者数に対する出口戦略を用意しないままに終了期限が訪れることは、再度の雇用不安を生み、失業者を増加させることになりかねない。このような状況を回避し、速やかに次の就職先を用意することが、街の復興に対しての、現在実行すべき必須項目であると考える。

データと仮説①【職業別求人数・求職者数推移(釜石エリア)】

求人数推移 (釜石・大槌エリア)



求職者数推移 (釜石・大槌エリア)



-震災前と震災後1年経過時点と比較すると、求人数・求職者数ともに大幅に増加している。復興需要と失業者の増加が数字に現れている。

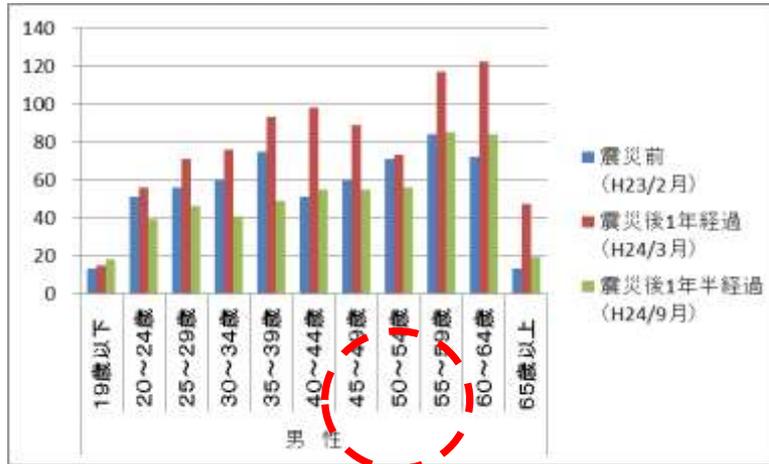
-震災後1年と1年半経過時点と比較すると、求職者数は震災前以前レベルまで減少し、緊急雇用事業による雇用創出などがうまく機能しているように見える。

また、求人数は依然として震災前よりも増加傾向にあり、引き続き復興需要が継続しているようだ。

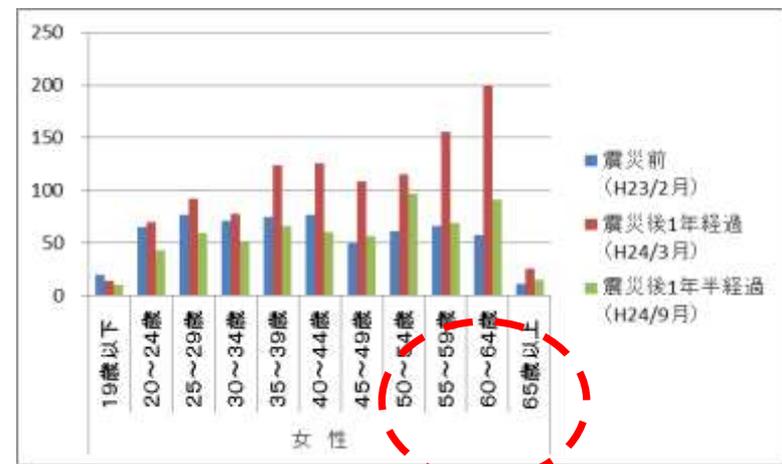
-これらの数字だけを見ると、失業保険満期 (H24/9月) や緊急雇用の期限切れ (H25/3月以降) を迎える人々を受け入れるだけの就職マーケットがあるようだ。しかし、これは本当に現実を反映した数字なのだろうか。現場実態を掴むために、より深いレベルまで考察し、手を打つ必要がないだろうか。

データと仮説②【年齢&性別求職者数推移(釜石エリア)】

男性求職者数推移



女性求職者数推移



- 求職者数の推移を前ページの産業別から、性別・年代別の軸に変更してみる。産業別の時と同じく、震災後1年経過時点から1年半経過時点までの期間は、どの層も大幅に減少推移している。これは、就職成功と就職断念のいずれかにより、把握可能な求職者数の減少があったと考えられる。
- しかしながら、男性は55歳以上において、震災前よりも求職者が増加。これは、失業保険満期（最長期間）受給中or就職あきらめ層の出現を予想できる傾向である。
- また女性は、45歳以上において震災前よりも増加が顕著。これは、製造業・水産加工業等でパート働きをしていた人々が、就職先を見つけられないorミスマッチにより就職しないという現象が起きていると予想できる。
- このように、詳細データを調査し詳細を見ていくことで、属性ごとの課題や、打つべき施策が見えてくると思われる。

データと仮説③【求職者の本音】

回答者の性別			
性別	頻度	%	
男性	125	40.2	
女性	186	59.8	

希望する雇用形態 ※複数回答			
	頻度	%	
正社員	150	54.2	
非常勤・契約社員	31	11.2	
派遣社員	4	1.4	
パート	53	19.1	
アルバイト	5	1.8	
自営業	12	4.3	
その他	22	7.9	
未回答	65		

就職のため居住地を離れるか？			
	頻度	%	
はい	26	8.4	
いいえ	186	60.0	
こだわらない	41	13.2	
未回答	57	18.4	

求職活動で困った事 ※複数回答			
	頻度	%	
正社員の求人が少ない	98	45.2	
希望する求人が少ない	135	62.2	
応募書類の作成方法がわからない	1	0.5	
面接対策	13	6.0	
求人情報の入手方法	6	2.8	
スキルに不安	47	21.7	
何から取り組めば良いかわからない	10	4.6	
相談相手がいない	2	0.9	
どんな仕事が良いかわからない	18	8.3	
その他	15	6.9	
未回答	94		

求職で重視する事 ※複数回答				
	頻度	%		その他の内訳
仕事の内容	162	64.5		人員
給与	114	45.4		子供が小さいので土日が休み
勤務地	124	49.4		自分自身のやりがい
会社の安定性	49	19.5		職場環境
休日	73	29.1		経験を生かせる仕事
その他	15	6.0		保険、年金、ボーナス
未回答	60			

※当団体の緊急雇用事業である“被災者就業支援”チームが取得したアンケートよりデータ取得

■アンケート対象：
釜石・大槌エリアに住む個人311名
■調査期間：H24/6～10月

ー仕事選びで重視するのは「仕事の内容」だが、「希望する求人は少ない」「スキルに不安」があると感じている。であるならば、仕事の詳細を把握し、希望に合致するものを紹介して、過度な不安を取り除く役割が必要なのではないか。また、“正社員希望への偏重”が報道されることが多いが、実際には、女性を中心としてパートのニーズも大きく、やはり個人により条件が異なる。

- **さまざまな要因で起こる雇用のミスマッチを包括的に解決する仕組みが必要**
- **支援に頼らない雇用創出(起業、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス等)手法の醸成**
- **地域経済(被災事業者)の復興促進と長期的な継続雇用を生み出す地場の成長産業の育成**

ご清聴ありがとうございました